

第6回コミュニティ連絡会議(区長会合同会議) 会議録

《日 時》	平成 28 年 3 月 28 日 (水)	14 時 00 分から 16 時 30 分まで
《場 所》	市役所第 1 別館 2 階	第 4 会議室
《参加者》	各コミュニティ運営協議会 (会長)	7 人
	各地区区長会 (会長)	2 人 ※1 人欠席
	市職員 (総務部、市民生活部)	6 人

次のとおり情報交換、意見交換を行った。

1. 報告事項

- (1) 地域コミュニティ推進条例の制定について
- (2) 平成 27 年度補正予算及び平成 28 年度予算の成立について

2. パートナーシップ協定書原案の修正について

- ・各協議会における議論を踏まえ、次の点について市側で再検討するものとした。
 - ①市の役割において、「支援に努める」との文言を「支援を行う」に修正する。
 - ②協定書に、協定の期限に関する条項を追加するよう検討する。

3. 区長制度見直しについて

- ・今後の課題について意見交換を行った。主な内容については、次のとおり。
 - ①コミュニティに移行されるものについて、部会等で担うか、自治会等で担うか、具体的な実施主体を整理すべき。
 - ②実施主体の整理に当たっては、山家における敬老の日事業、筑紫地区における市民体育祭など、一部については、協議会によって取扱が異なることを許容すべき。
 - ③文書等配送、敬老祝金及び敬老の日事業の取扱について、今後、検討していくべき。
 - ④小地区公民館とコミュニティ運営協議会との関わり方について、平成 28 年度小公連の総会後を目処に、検討していくべき。
 - ⑤委員等の推薦については、コミュニティ連絡会議において調整の上で行うこと。
 - ⑥「実施主体の想定」が自治会等となっているものは、コミュニティ連絡会議において確認の上、各協議会の運営委員会等において必要な説明を行うこと。

4. その他

- ・次回の会議は 4 月 6 日とし、各協議会の会長 7 人により開催するものとした。